常磐毎日新聞
日刊
六月八日 夕刊
定價 一部金貳錢 一ヶ月金五拾錢 郵稅五厘
廣告料 普通一行五拾錢、場所指定一行七拾錢
日曜祝祭日の翌日休刊
發行兼編輯人印刷人 福島縣平・長橋町三五 坂本忠治
發行所 常磐毎日新聞社 電話六三〇番
印刷所 常磐毎日印刷株式會社 （振替口座）東京四〇二二〇番

天氣豫報
今晩は北の風雨後曇
明日は北西の風曇後晴

警視署長に昇格した平署

今日を築く

歷代の警察署長

▽……元は福島署の出張所

（昨報）警視署長の金ピカに昇格した平警察署は明治九年十二月縣令をもつて福島警察署平出張所と稱し現在の平市北目町に設けられ磐城磐前二郡を管轄したに始まる、當時は署長以下僅か九名で二十二年二月磐城警察署となり更に九年四月石城警察署に改稱、三十九年平警察署になつたもので廳舍は紺屋町にあつたが定員の增加と狹隘に伴つて昭和四年九月舊郡役所廳舍に移り現在にいたつた、歷代署長左の如し

賀澤順三、鹿兒島鐵太郎、二瓶正雄、井口速永、有馬純典、推原國太、富田磐吾、大谷直信、弟子丸宗雄、高山喜英、布田八太、中村直徹、丸野實行、吉成成美、小田原勇角、寺本傳、淺野虎吉、長東獅人、小田原勇角、大澤幸吉、齊藤春記、荒正雄、松井一男、佐々木秀松、高橋幾、齊藤茂、伊藤儀七、樫村愛猪狩滿、荒井市太郎、樫村愛、伊藤儀七、小田部秀雄、横山宗延、柴田鶴作

新任の八巻署長 活躍を期待さる

出身地は相馬駒ケ嶺

平市警察署の初代署長は昨報の如く福島署長八巻胞次郎氏に決定したが

同氏は明治四十四年十二月本縣巡査を拜命、郡山署を振出しに矢吹中村、平、植田、二本松の各署を歷任、大正十五年二月警部補に昇任し福島署の刑事課に勤め昭和三年二月警部に起用され若松署特高課及び警務課を經て七年一月原町署長となり須賀川白河署長から十年三月刑事課長に榮轉十一年五月警視に昇進福島署長に榮轉今日に至つた人、相馬郡駒ケ嶺生れ五十一才で活躍振りを期待されてゐる

齋藤司法主任 郡山署に榮轉

堀川警部補と共に出發

今回の異動で平署の司法主任警部補齋藤三氏は郡山署に榮轉、同じく平署巡査部長から若松署警部補に榮轉の堀川延夫氏と共に十一日午前十一時十分平發の磐越線で赴任される

因に齋藤氏は大正十年本縣巡査を拜命白河署を振り出しに各署を歷任一昨年四月須賀川から來任、丁度滿二年二ケ月、其間敏腕を振つて犯罪摘發に偉勳を立てた模範的の温厚篤實な少壯警察官である

夏井箕輪 村會議員

既報夏井、箕輪兩村の村會議員選擧は昨七日執行され當選者左の如し

（夏井村）四五矢吹彌右衛門 四三久保木茂彌 四一木田增藏 三五靑木半次郎 三三渡邊文男 同渡邊又三郎 阿部金二郎 三二酒井条吉 同小林半治 三〇大和田清作 同若松吳造 同鈴木幸吉 次點 二八大友茂平 同箱崎茂範 二六鵜沼喜源 （箕輪村）二四高荻章 二〇小沼末造 同高荻國太 一八大和田利一郎 同高荻昌平 同遠藤吉作 一七遠藤齋一 一六野木定四郎 一五大和田常吉 同小沼三男哉 同大和田嘉男 一四高荻平太 次點 一四高荻凱 一二吉田肇 一〇片寄秀記 六片寄多美彌

石、双二郡 戸籍事務 打合せ開く

平裁判所管內石双二郡下の戸籍事務打合せ會は來る二十三日午前九時から平第三小學校講堂に開かれる

自轉車を 飛ばして用達

一番早いは誰れ？

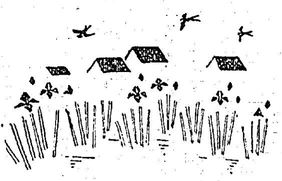
興味を唆る競走會

市制實施と共に業界の進展を遂げんとする市內自轉車業者が聯合主催となつて『自轉車用達競走會』といふ新らたな興味を唆る試みが發表された　是れは平及び平窪を通じて十五軒の用達先を想定し競技者が自轉車を飛ばし一々完全に用達を果して眞ツ先きにゴール入りをした者を優勝と決する競技で十三日午後一時市役所前に參集スタートを切り夫々用達先に立寄つて市內を一周する事になつて居りコースは秘密、一等優勝者には市長杯外賞金十圓、以下十等迄夫々賞金や賞品が贈られる、參加希望者は至急市內の各自轉車店に申込まれたいと

小湊四倉新町議 昨夜十時半拘留

違反事件擴大して 買收の嫌疑が濃厚

四倉町々會議員小湊平次郎（五二）四倉町門馬傳（三〇）根本智一（四四）新妻政義治（四五）戸田彌太郎（四〇）の五名は昨夜十時半平區野木判事の拘引狀で起訴前の强制處分に附され平刑務所に收容今八日は早朝から石合檢事の取調べを受けてゐるが事件の內容は去月三十日執行された四倉町會議員選擧に際し立候補當選した前記小湊平次郎に絡まる買收其他の選擧違反らしく事件擴大の模樣がある



郷土的なもの（下）

……"野麥"讀後感……

東原莊男

さて私は難じてばかりゐるのではない。伸びるべきものにはその前途を祝すのだ。『養蠶期』（金鈴子）の實感の迫力を表現の拙さの裡からもとる『春日抄』（秋岳）から猫一句の妙を珍で『種浸す水ごぼ〳〵と泡生めり』から語呂の拙さを越へてその感覺の鋭さを賞するまた『春曉』（みのり）の、『春曉の炭車は黑き光となる』の一句の印象の鮮新さを選ぶ。併しこの作者の末句の如きは駄句も甚だしい。

かなり長くなつたから短歌は主要部なのだらうが、駈け足をする。而もこの方面でも所謂巨匠連のマンネリズムといふか自己陶醉といふか、あれには顔負けするのは防ぎ難い。まつたく呆然たるのみか、終には憤りさへ覺えて來る。たゞ嬉しい事に最後に至つて『春このごろ』（滋）の作を讀み得た事だ。將に刷新の風がある。短歌に生き短歌によつて呼吸する眞の詩味がある。さすがだと思ふ。

この作品を除くと、古歌の眞似の醜態を隱し切れずに現はしてゐる歌、『靑鉾の芽』等、無思想無感興を暴露してゐるものゝ『砂塊り』等、自由律の誤解から小唄に墮してゐるもの『早春のうた』それから全くの出駄羅目の歌『春の靑空』の如きものしかない。出駄羅目と言つたら怒ることゝ思ふから少し理由を明しておく。それはかういふ歌から難ずるのだ『雨晴れて塵一つなき朝空に白木蓮のしづかに燃える』といふ一首燃える薔薇などゝいふ言葉が嘗て流行つたことがあるが、それを眞似たものだらうが、一體誰が白木蓮咲いてゐるのを見た印象から燃えるの激情を感ずる者があらうか。觀る者の心に强い熱情があるか、或は對象物にさうした氣持を引き起すだけの力がなくてはならない筈の印象が燃えるのである。而もあの清楚な木蓮の眞白さからこんな感觸は決して受けられないものではないか。

×　×

如何にも『私達は夫々立場も主張も傾向もめいめい異なつてゐる者ばかりである。然し』（野麥崩ゆ）かゝるマンネリズムの點に於てのみ一致してゐる！それにしてもそのエイシーゴーイングな氣持のまゝに『隨つて第二輯以後は一般の投稿は別に募らないし亦そんな必要もなくなると思ふ。客員と同人及び社友の原稿だけで編輯する考へである』（編輯後記）は腑に落ちぬ結論だと思ふ。それより『正しい批判があつて始めて正しい文化が確保されるのである』（郷土文化について）からして『これらの人達が澤山あればある程私達は力强いのである』如き新人連の投稿でも募つては生氣に充ちた新鋭から老人連の郷土的なものの革新にあたるべきだと思ふ。正しい批判のみが健全な成長の援助を與へてくれる事が出來るのを忘れる勿れ

市內三校の 修學旅行

特別列車のダイヤ決定

既報來る十三日日光から東京方面に修學旅行する平第一、第二、第三の六年兒童六百餘名は二、三日中に引率者及び附添人の打合せ會を開き兒童の監督方法其他協議する事になつたが當日特に仕立られる臨時列車のダイヤは今七日左の如く決定された

△十三日午前四時四十分平驛發、同十一時十分日光着、午後四時三十分日光發、同七時二十一分上野着△十四日午後四時三十五分上野發、同九時平驛着

本紙々面擴張

四頁制斷行

大型機械を新設し 既に準備は成る！

市制とタイアップして 大飛躍の本社計劃發表

鄉土新聞はその地方文化の代表機關である。此の見地に基き今や市制實施の進展を見たる平市の鄉土紙たる本紙は市勢の軌道に順應せんが爲め紙面を現在の二倍大に擴張して近く四頁制を斷行する。

既に本社の姉妹機關たる常磐毎日印刷株式會社は十六頁の大型印刷機の据付を了し、その精能を發輝せんと正に待機の姿勢を取つて居る。

斷然舊套を脫して飛躍する本紙が如何に新市民たる愛讀者各位の好伴侶であらうかを御期待載き度ひと同時に、此の發展を見るに至る間の各位の甚大な御援助を衷心より深謝します。

常磐毎日新聞社

不良青年の餘罪

求刑通り懲役一ケ年

既報玉川村の八幡神社及び小名濱町諏訪神社の屋根銅板を引剝したり刃物三昧の喧嘩を吹ツ掛けたりした不良青年市內材木町生れ目下住居不定無職伊藤吉太郎（二四）は其後平檢事局で石合檢事の取調べを受けてゐたが同人は昨年九月二十四日宮城縣鹽釜町魚行商村上直吉さんの女房を欺し十圓を騙取逃走した餘罪も發覺今八日窃盜詐欺並に傷害罪で起訴、直ちに田中判事係りで公判開廷の結果檢事から懲役一年を求刑され判事から即決求刑通りの判決を言渡された

簡閱点呼始まる 郡下の日割決定

四倉町方面か皮切り

石城郡下に於ける今年度簡閱點呼は七月二十七日四倉町方部をトツプに八月十七日迄行はれるが各町村の日割は左の如く執行官は七月二十七日藤井中佐、七月三十一日—八月八日山口少佐、八月九日—八月十七日竹原大佐である

△七月二十七日（四倉校）四倉、草野、大浦△三十一日（下小川校）下小川、上小川、赤井△八月一、二日（平第一校）平市、神谷△三日（好間第一）好間、永戸箕輪組合△四日（澤渡校）三阪澤渡組合△六、七日（內郷第二校）內郷△八日（湯本校）湯本△九日（渡邊校）渡邊、磐崎、泉△十日（上遠野校）上遠野、入遠野△十一日（田人校）田人、貝泊、荷路夫、石住△十二日（勿來校）勿來、川部△十四日（植田校）植田、錦、山田△十五日（小名濱校）小名、玉川△十六日（豐間校）豐間、江名、鹿島△十七日（夏井校）夏井、飯野、高久

竈修繕を口實に 二百餘圓を騙る

宮城縣登米郡米谷町字元町一五九生れ目下住居不定左官前科二犯長澤松吉（四〇）は過般來平刑務所に收容され櫻井檢事の取調べを受けてゐたが今八日詐欺罪で起訴された、同人は昨年三月二十日頃安積郡豐田村大字川田農上要喜善氏から竈を修繕してやるとて十圓を騙取逃走、植田町鈴木某方に潜伏中逮捕されたもので此の外植田町鳥居晃氏外二十餘名から同樣手段で二百餘圓を詐取した事も判明

躍る 黑ダイヤ

磐炭で職工 坑夫大募集

常磐炭田はダイヤ景氣の波に乘り各炭礦とも出炭間に合はぬ形にあり坑夫募集を續けてゐるが磐城炭礦も目下五百名の坑夫募集を行つてゐる、賃金は二圓二十錢請負制度で一日八時間乃至十時間勤務、資格は十六才以上四十才迄とある、同礦經營の綴製作所でも職工見習生として

二十才迄の高等小學卒業程度の學力ある者（經驗ある者特に歡迎）を募集してゐる、期日は本月十五日迄勞務課及派出所へ願書を提出し筆記試驗は行はず口答試問を行ふ由

豐間村助役

豐間村の助役を推薦する村會は既報の如く昨七日開かれ現助役山野邊茂五郎氏の再選と決定した

平市人事

死亡

△六間門二 吉田勝盛氏弟光孝（二）さん

△紺屋町五八 市原藤子さん夫守馬（四八）氏

△二丁目一八 目下東京市本鄉區湯島天神町二ノ一三遠藤和助氏父久八（七九）氏

JOHK

今晚の部

▼後六、〇〇 國史連續講演「織田信長の政治」渡邊世祐

▼後六、三〇 近世日本の英傑「賴山陽」東京放送童話研究會

▼後七、三〇 獨唱とマンドリン合奏 伊藤愛子 仙臺マンドリベクラブ

▼後八、〇〇 俗曲と俚謡 福知山檢番連

▼後八、二〇 ラヂオコメデイ「兄の日記帳」ムーランルージユ連

▼後九、〇〇 講演「最近の歐洲事情を如何に理解すべきか…特にベルギーの新國際的地位」田岡良一

▼後九、三〇 時報 ニユース 明日の話題 產業メモ

明日の部

▼前一〇、三〇 家庭講座「家庭に向く果樹栽培を中心として」渡邊一男

▼前一一、〇〇 小學生尋一、二の時間 兒童劇「國史劇」和光學園こども會

▼後〇、〇五 和洋合奏 東洋管絃樂團

▼後二、〇〇 小學生尋六の時間 國史劇「德川家康」大阪國史劇研究會

▼後二、三〇 家庭講座「乳幼兒の消化不良症」小山武夫

▼後三、三〇 敎師の時間 學校體育講座「學校體操の現狀と將來」大谷武一

▼後四、二〇 大相撲大阪場所初日…大阪大國技館中繼

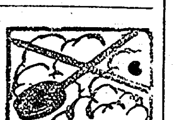
▼後六、三〇 童話「いちわるお猿」武田けいこ「勝つた王樣」眞璧不二子「小傳令使」眞璧英一「靑虫と花」松尾紀

▼後七、三〇 講演「梅雨の話」荒川秀俊

▼後八、〇〇 吹奏樂 フランス軍艦ラモツトピケ號軍樂隊・長崎市長崎會館中繼

▼後八、三〇 義太夫「白石噺」豐竹嚴太夫

▼後九、〇〇 講談「田沼親子の出世談」神田伯龍

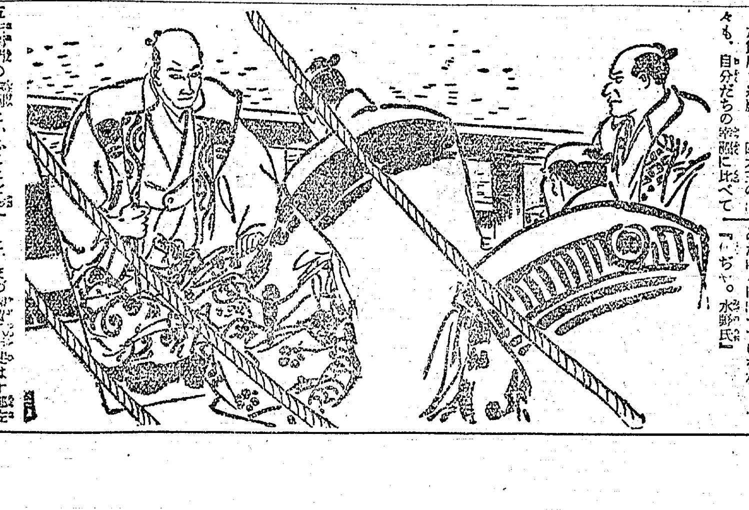


白柄劍風連

大島多慶夫作
井川洗厓畫
[illegible]

……一七……

別離（八）



「松平氏。伯父が引受けて居つたから、餘り心配をいたさんでも好い」

と、十郎左衛門はしづかに落着いた調子で口を開いた。

「いや。別に心配などは…？」

と、五左衛門はわざとらしく笑ひをして打消しながら、

「どうせ、最初から[illegible]覺悟をして居つた。しかし、たゞすこし氣にかゝるのはおいや乙松の身の上でござる」

「うむ」

と、十郎左衛門は重く頷いた。

加賀爪も近藤も、四天王の面々も、自分だちの境遇に比べて五左衛門の[illegible]といふことを考へると、いかにも同情の念が起つて來て、暗然と元氣のない[illegible]みきつてゐる姿を見やつた。

「水野氏」

と、やうやく五左衛門は沈默から口を開いた。

「俺は決心をした」

「どうされたのぢや」

「[illegible]。決心と云はれると…？」

「どうせ俺は助かるまい。縱令[illegible]ところで、[illegible]として切腹は免れないと思ふ」

「さ。それは何とも申されん。然し存外に又伊豆守樣は寬やかな手段を執られるかもしれんのう」

「いや。駄目ぢや」

と、五左衛門は腹が決つたやうに、キツとした態度で云ひ放つた。

十郎左衛門は一本氣な涙にもろい男であるだけに、五左衛門が[illegible]心の樣子を見て、一層[illegible]になつて來た。そして、もし五左衛門が切腹と定まれば勢ひ改易を仰つけられることは定つてゐる。さうなると全くその妻子は路頭に迷はなければならないから、自分だちの力で出來るものなら、完全に五左衛門一家を救つてやりたいと考へた。

さうだ。斯ういふときには白柄組といふ團體の力を以て公儀に對し、松平五左衛門の助命の示威運動をするが何よりであると咄嗟に思ひついたのであつた。

「加賀爪氏。近藤氏」

と、十郎左衛門は默然として居た兩人に向つて口を開く。

「何ぢや。水野氏」

と、まづ加賀爪甚十郎は十郎左衛門の、[illegible]つてゐる顔を見た。

「相談がござる」

「松平氏のことについてかな」

「然。あれほどの働きをいたした松平氏を切腹などの仕置にいたしては、われ〳〵白柄組の者は旗本に於て面目このまゝは濟まされん。そこで、おれは[illegible]を[illegible]ると同時に、公儀に對して我々白柄組の示威運動を致るのぢや」

「うむ。それも好いが……？」

と、加賀爪は肯きながら言葉の尻を濁らせた。

「水野氏。示威行動と申していかなることを致す所存ぢや」

と、近藤は少し口早に訊いた。

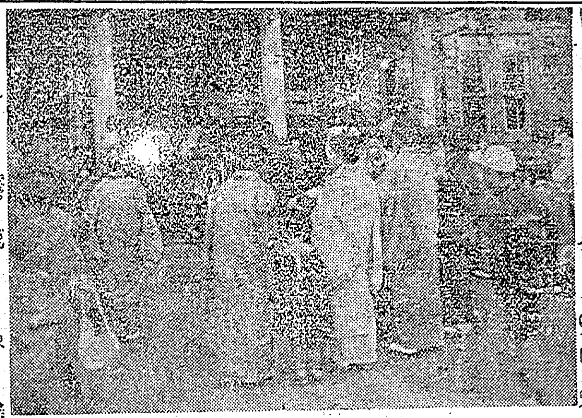
「つまり、伊豆守政治に對する呪ひの火の手を擧げるのぢや」

「だが……謀反と見られはせんかな」

懷中物ご用心！

いま跳躍するスリ

人ごみは必ずゐる



□これ　からは一年中でも一番人の出盛る時節です、そして雜踏する場所には必ずスリが横行してゐますから充分な注意が必要です、手品師のやうに巧妙なスリの手管を、二三紹介してみませう。スリは物をする時にはきつと森を使ひます、森と云ふのはスリが自分の手先をかくすために利用した一切のもののことです

□だから　森に何を利用するかといふことはスリにとつて一番重大な問題になります、和服を着たスリは大抵インバネスの羽を森に利用してゐるのです、インバネスの羽をパッとひろげると外部からもちよつと氣づかないし、被害者もまたちよつと氣づかないからです、ですから過失のやうに見せかけてインバネスの

□羽を　おほつてくる人は怪しいのです、洋服姿のスリは風呂敷包を森に利用するものです、さげ時計をとる目的を持つたスリは必ず學生の着る様なマントを着てゐます、その他雜誌新聞等を利用することもあります、これ等マントも雜誌も新聞もみんな森なのです、そして右手で森を利用しながら、左手で

□スリ　取るのです、から色々な服裝につけたものをスル場合は森なしには、なかなかうまくすれないものです、勿論袂の金錢をスル場合は別です、この時 [illegible] 有無をだしかめた上で有れば片方の手で袂の中の金品を袖口まで持上げて來てするのです、これをボタヘタキと呼びます、これからスリにとつては一等スリよい時候なのです、と云ふと大概の人がボタンを外して散歩したり電車に乘つたりするからです。スリがかみそりを用ひてる時には袂の中の財布を袋にして切りとるわけです、スリは多くの場合

□安全　かみそりの刃を小さく折つて所持してゐます、かみそりスリの活躍する場所はこのごろでは百貨店のエレベーターの中やこみ合ふ電車内、くらい活動寫眞館内等です、スリはしんだいと云つて人の服裝を見る特殊の才能（？）を持つてゐます、モーニングなど着て威張つてゐると必ずスリがねらつてゐるもの

□本當　のスリは普通考へられてゐるやうに決してスリらしい顔付をしてゐません、サギはおほむね風采のいい人間がなつてゐるやうにスリには美しい人間が多いやうです、スリらしい顔をしたスリはほんの駈け出しで大したことはありません、昔はスリを被害者に敎へると仇されると云はれましたが、まつたくの迷信で、そんなことは絶對にないのです、目撃者は躊躇なく最寄の方法ですみやかにスリをとらえるために努力してほしいものです

ハヘ退治の絶好期！

今の一ぴき眞夏の萬一ぴき

之では日本も世界に誇れぬ

ハヘの繁殖率は驚くべきもので一匹のハヘが百五十位の卵を生み、それが一週間位で成蟲となり、更にその一匹が百から百五十づつも産んで行くのですから全く

□物凄　い殖え方であります。普通の家に出てくるものでは家バヘ、電燈の周りを飛んでゐる姫家バヘ、きたない所からくる金バヘ、黒バヘなどが主なものです、これらのハヘはあたたかい今頃からはじめて夏には一番多くなるものですから、今殺す一匹、今やつつける一匹のウジは夏にとる數千數萬のハヘにあたるわけです、ですから本當のハヘ取デーは今やるべきで、御家庭では是非ともこの好期を逸せず

□ハヘ　の豫防を講じていただきたいものです、ハヘは便所とか掃き溜に卵をうみますから、便所には金網を張つて成蟲を入れない様になさると共に藥屋で賣つてゐるクレシン、デシン或はベンナイ液をさん布して下さい、何れも五六十錢でお求めになれば相當使へます、よくせう系の十パーセント液をまかれる方もありますが、これは施肥にした場合植物に有害ですから上記の藥品をお使ひください、なほはき溜や塵箱の類はなるべく汚れ物を迅速に始末なさる様をおすゝめしますが、それと共に十錢の

□石油　乳劑をよごれ物の上からまくとよろしい様です、これは藥のためにハヘは卵をうみに來られないので大變豫防になります又石油乳劑が手に入れにくければクレシン、デシン等の藥品でも勿論結構です、殊に三年後にはオリムピックもあり外客も來られますが、折角世界に誇る日本文化も、うようよハヘがゐるやうでは國辱問題ですから是非市民協力して、いまからハヘを絶滅してください

東西格言集

習慣　（ガンヂー）

習慣をしたり惡癖をしたりする人は、漸次、惡習に對する抵抗力を失つて、惡習に對してそれだけ弱い人になるであらう。即ち苦しみを避ける事によつて、苦しみを加へる結果を得るであらう

主婦が外出や旅行をする際

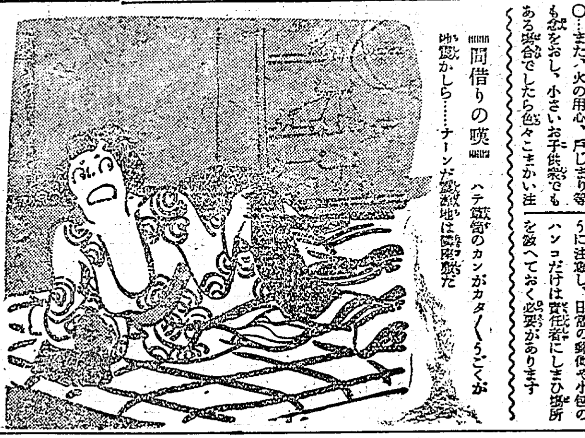
これだけの注意を

○…一家の主婦は家庭すべてを氣づかつてゐるので、主婦が一日、二日外出しますと、あとにのこつた人が勝手がわからず轉手古舞をいたします

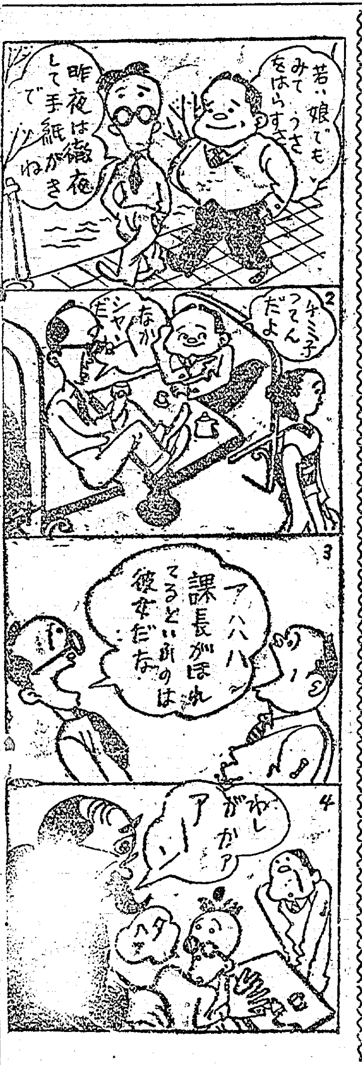
○…それで外出する前に、留守番の娘さんや女中さんに、あらかじめ獻立をつくつて書きあたへ、そ [illegible] 少しあづけてゆきます。また出る前に暦を見て集金人の來る日、來客の有無などを一應しらべて、それに相應の準備をしてゆかないと家人にも來た人にも御迷惑をかけます

○…また、火の用心、戸じまり等も念をおし、小さいお子供衆でもある場合でしたら色々こまかい注 [illegible] 四、五日の旅行の場合は、行先を詳細にをしへておかないと、もしもの場合連絡がとれない惧ひがあります

○…また重要な書類や金庫は主婦が必ず鍵をかけ、盜難などのないやうに注意し、日常の郵便や小包のハンコだけは責任者にしまひ場所を敎へておく必要があります



間借りの嘆　ハテ鐵管のカンがカタカタうごくが地震かしら……ナーンだ震源地は隣座敷だ


若い娘でもみてうさをはらすさ
昨夜は徹夜して手紙がきでね
2
チミ子ってんだよ
なかなかシャンだね
3
アハハハ課長がほれてるといふのは彼女だな
4
わしがかアーン
ヘタ

子供は兩親のどちらに似るか？

…遺傳質の繼承原理…

醫學博士　福井正世

□子　供の性質は父に似るか母に似るかといふことは大變むづかしい遺傳學上の問題です。まづ生殖細胞、すなはち、精子と卵子とを考へて見ますと、この中に一種の遺傳するもの（遺傳因子と云ひ、生物學的にはこれを染色體と申します）がふくまれてゐるわけであり、まづ受胎するとこの半分づつが合致して新らしい細胞ができるのです、それが分裂して、さかんに殖えるのですが、子供の身體には原則上、兩親の因子が半分づつふくまれてゐることになるわけです

□處　で、この因子には優性のと劣性のと、二種類あるので、優性のものが劣性のものを壓倒してあらはれる傾向があります、これはメンテルの有名な遺傳の法則なのです、いま父親の方が肉體精神共に母にくらべて優性なる遺傳質をもつてゐるとしますと、その間に生れる子供は、勿論兩方の性質をうけますが、大體、父親に似ることになるわけです、だから優性因子は父か母の一方から傳はつたとしても子供に遺傳しますが劣性因子はいつでも兩親の片ッ方の優性因子があれば、それに打負かされてあらはれて來ません、兩親が双方ともに劣性因子を所有してゐると、これは子供にあらはれます

□若　も、父母が兩方とも同じ病氣をもつてゐると遺傳しますが、どちらか一人だけが病氣のときはその病氣の所有者が優性因子であると子供にうけつがれることになるのです、もしもそれが劣性であると、病氣は遺傳して發現しません、けれども、この子供が、同じ病氣の遺傳因子をもつものと結婚して子供を生むと、その子供に發病することになります。かうした遺傳質の繼承原理を頭においておいてその上に人體の素質が形成されることを知らねばなりませんが、然し、それでは氣質とは父母から受けついだ遺傳そのものかと云ふとさうではなく、その遺傳質と環境條件の相關からうまれてくるものであります

□だ　から、膚の色とか、色盲とか、眼の形とか、肉體的な特質ばかりはかはりにくいものですが精神的な方面は不變なものではなく環境や教育などの外部狀況に左右されるものです、また體格でも生活狀態によつて、體重や筋肉骨格の發育、運動、營養など非常にかはつてくると考へることができるのであります

護れ太平洋の波

寺島柾史作　村岡登畫

……一七一……

鎖の島（四）

チリコフは、ぢろりとエリザを見て、

「ピコルさん。このレデーが…」

と、目くばせをした。ピコルはわらつて

「いや、このレデーは、われわれの内密話をきいたとて、それを惡用し濫用する途を知りません。安心して話なさるがよい」

と云つて、意にもとめない。チリコフは、うなづいてポケットから一枚の地圖を取出した。それは東洋の全圖であつた。

地圖を卓上にひろげて、その一地點を指したチリコフは

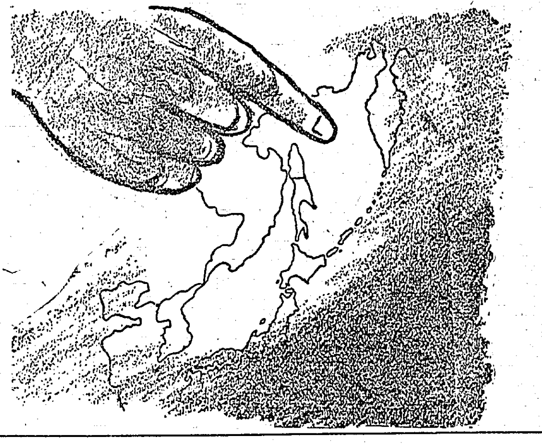
「昨日、お話申上げたとほり、むかし、帝政ロシヤが、アラスカを貴國へ讓渡した様に、ソビエートロシヤは今日、カムチヤツカ及び沿海洲の一部を貴國に讓渡してもよい意向をもつてゐるのですが、これは、國際關係上、特に日本に對する感情の激發からそれを爲し得ない事を殘念におもつてゐます。で、この際カムチヤツカ及び沿海洲の一部を讓り渡す事をなし得ないまでも、航空運輸の方面で、今日よりなほ一歩も二歩もすゝんで貴國と提攜したいと云ふのが、ソビエート・ロシヤの意向なのです。」

といつて、あらためてエリザを見た。彼女は、何ん等意に介さぬ様に、ぼつねんと何にかほかの事を考へてゐる。

「なるほど、その邊の事情はよくわかります。そのむかし、ロシヤが、日本と樺太千島の交換をなして千歳のうらみを殘してゐる。當時要害の地であつた樺太を日本から取上げ、不毛の無人島の千島を日本にあたへた事を、ロシヤ外交の大勝利のやうにおもはれてゐたが、それは、北太平洋の地勢を閑却した國防の大事を度外視した錯誤であつて、ロシヤにとつて一見有利な交換が、ロシヤの東洋政策に永久に支障とならうとは誰も知る由はなかつたであらう。日露戰爭において、もし當時ロシヤが、千島を領有し要塞をこれに布いてゐたたならば、ロシヤ東洋艦隊も、バルチツク艦隊も、あのやうに無殘な敗れ方をせずにすんだかもしれない。いや、千島がロシヤのものであつたなら、あるひは、日露戰爭の勝敗は顛倒してゐたかもはかりがたいとおもふ」

ピコルは、自分の意見をはいた。チリコフはうなづいて、

「さうです〳〵、千島が當時ロシヤのものであつたなら、日本海々戰は、バルチツク艦隊の勝利であつたと信じられます。したがつてバルチツク艦隊の勝利は、とりも直さず日露戰爭におけるロシヤの勝利といふことになるのではないでせうか。そして、因果は今日におよんで、日本の滿洲國の建設などはおよびもつかぬ事だつたかもしれません。これによつてみても地の利と云ふことが第一の主要問題であります。アメリカが、むかしアラスカをロシヤからゆづり受けなかつたならば、今日、日本の北方はさらに安全と云はなければならないでせう」



「ロシヤは地の理においていつも不利をまねき、アメリカは有利をしめてゐる」

「そこで、ロシヤとしては、東洋の安全をはかるためには、どうしてもカムチヤツカをアメリカに讓渡して。アメリカの勢力の一部を日本の北方に集中せしめるよりほかはない。日本の滿洲國との提攜によつて、シベリア沿海洲地方およびカムチヤツカ地方は、ますます孤立に陥るばかりだ。ロシヤ國内の一部の輿論としては、沿海洲およびカムチヤツカを日本に讓渡すがよいといふ説もあるが、それは遠い將來の事で、實現不可能の事とおもひます。で、ロシヤがカムチヤツカ及び沿海洲を維持するためには、どうしてもアメリカと提攜しなければならぬとおもひます。さうすれば、アメリカのためにも有利だし、ロシアとしても日本の北方進出をおさへることができ、おたがひにこれは好都合であらうとおもふのです」

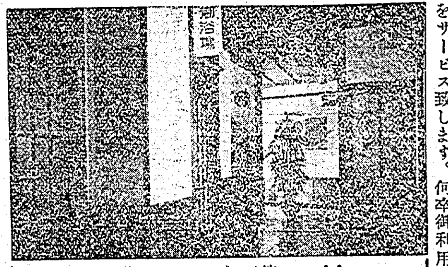
「つまり、航空事業の提攜といふことですな」

「さうです、航空事業で、提攜するといふのが表面で、内實は、アメリカにカムチヤツカを讓渡すも同様な權益をあたへることです」

この時エリザの、美しい瞳はあやしくかゞやいた。

鐵道省指定記念
小濱名……湯本間乘合自動車
無料乘車券サービス

乘車券は小名濱馬目自動車店、西野屋自動車店、湯本驛前丸本、矢内自動車店に御座ます。三人様以上はハイヤーをサービス致します。何卒御利用下さい。



小濱へ!!
◇宿泊料　1.50　2.00　2.50
（御滯在は左記料金にて中食料をふくませます）
◇日歸浴席料　.20
◇自炊料　.50—.80｛入湯料・室料 夜具料一切
◇料理一定食　.80　1.00　1.50
（その他一品料理洋食）
◇湯　效　神經痛.リウマチス.胃腸病 痔疾.婦人病.逆上.中風.肥胖病
（内務省東京衛生試驗所檢定濟）
◇諸設備　撞球臺.高級ラヂオ.大廣間 讀書室.近代式浴場と洗面所.水洗式便所.小動物園.タクシー部 御子様運動器具
◇名物　川魚料理（うなぎ.鯉）蜂密羊かん
◎女中數名入用◎
常磐線湯本驛　小濱鑛泉
御旅館 御自炊　瀧の湯
電話（小名濱）103番

久
横山商店
債券部
現物賣買
勸業債券
復興債券
割引債券
雜貨部
時計
万年筆
レザー各種
化粧品
平市仲間町五六
電話二七一番　振替東京九〇六一〇

初夏とカメラ
紺碧の空
パラソル舞ふ
海へ、山へ！
▽……カメラのお支度は
東郷製
メイコーカメラ
メイスピーカメラ　を！
●少年練習用一組二十錢、三十錢のカメラもあります。
平市驛前銀座通り
いづみやカメラ部

和洋　建具 家具
テーブル
椅子
其他裝飾品一般……
御用命は迅速に御努め致します
諸官衙 各學校　御用達
製作販賣
平市五丁目四
㊧片寄製作所
電話四八四 片寄小彌太
（見習徒弟募集）
十五、六歳以上
委細面談

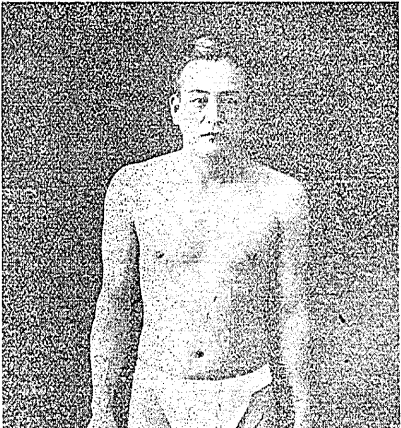
産科 婦人科
專門
平市南町五二
根本醫院
根本莊次郎
根本貞雄
電話三十四番
（手術室完備 入院隨時）

吉田眼科醫院
平紺屋町　電話六八番
醫學士　吉田久雄

耳鼻 咽喉　科專門
大和田醫院
平市南町一六（電話一七〇番）

耳鼻咽喉科專門
鈴木醫院
醫學士　鈴木正男
平市田町（電話五八番）磐田女學校前
入院のお需めに應す
自炊の便あり

新案特許第二三三一五五號
●保健サル又●
運動に！活動に！最も輕快！
七大特長
一、胃腸健康增進效果
一、保健腹帶兼用
一、体裁ノ最優美
一、穿心地ノ輕快
一、耐久力ノ豐富
一、洗濯簡單
一、價格ノ至廉
▽當地有名洋品店に有▽
定價　大 特大 0.30　中 小 0.28



モートル 變壓器　販賣、修理
平市月見町
合資會社　佐藤鐵工所
電話三六二番